

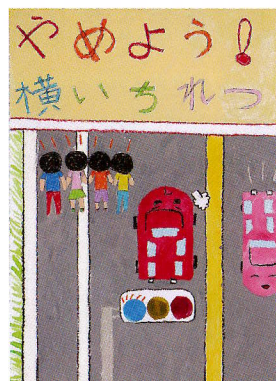
ルールを守って思いやり運転



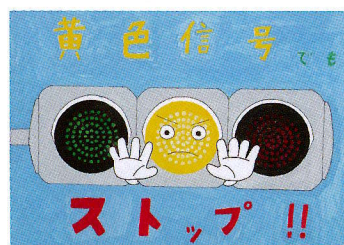
最優秀賞 榛東村立南小学校 6年 清水奈々さん



優秀賞
榛東村立南小学校
1年 原澤瑠希さん



入選 榛東村立北小学校
3年 飯田笑梨さん



入選 榛東村立北小学校
5年 富澤杏百さん



佳作 榛東村立北小学校
4年 加藤 紬さん

明けましておめでとうございます。村民皆様方には、当会の活動に対し、ご理解ご支援を受け賜り感謝申し上げます。また、理事さん及び関係者の皆様方にはご尽力いただき、心より感謝いたします。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、各行事が中止になりましたが、県の警戒レベルが下がり、活動再開ができ、夜間パトロール、カーブミラー清掃を実施していただいております。それと下新井交差点での街頭指導及び女性部を中心に指人形劇による啓発活動もできました。今年も各種啓発活動を予定しております。なお、群馬県は、高校生自転車事故が全国ワーストワンです。旗振りをしていて見受けられるのは、ヘルメットを着用している高校生がほとんどいない状況です。着用は努力義務ですが、自転車通学されている方々にヘルメット着用していただけたらと思います。ご家庭でも着用及び自転車走行ルール、マナーを話し合ってくださいませよう、ご協力よろしく願いたします。



榛東村交通安全会

会長 石川 一郎

自転車走行時の
ヘルメット着用のお願い



榛東村交通安全会
女性部長
高橋 静江

思いやり運転を

新年あけましておめでとうございます。交通安全会をはじめ関係者の皆様には、日頃より交通安全活動にご協力をいただき心より感謝申し上げます。

交通安全女性部では、小学校での交通安全教室や、幼稚園・保育園・こども園での指人形劇による道路の正しい歩き方や横断歩道の安全な渡り方を「私は、必ず、止まります」の三本指の約束などで一緒に学んでいます。ご家庭でも日頃より交通ルールなどのお話の機会を持っていただければと思います。

先日、運転免許証の更新講習の中で、交通事故の原因として「わき見運転」が多くを占めているとのことでした。日々何かと忙しく時間に追われる日常ですが、「思いやりのある安全運転」を常に心がけ、交通事故ゼロを目指していきたいものです。

今後、安心できる生活に繋がるよう交通安全の呼びかけをしていきたいと思っています。



榛東村交通対策協議会
会長（榛東村長）
真塩 卓氏

「交通事故ゼロ」の村を目指して

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

村では、昨年5月から新型コロナウイルスのワクチン接種を実施し、これまでに接種対象者の約9割の方が2回の接種を終えています。今後、感染拡大防止及び重症化予防のため、追加接種（3回目接種）を実施します。積極的に接種をご検討いただくとともに、感染拡大を防ぐため、引き続き「新しい生活様式」を実践していただきますようお願いいたします。

改正された群馬県交通安全条例により、令和3年4月1日から自動車保険加入が義務化され、また、自転車用ヘルメット着用が努力義務化されています。手軽に利用できる自転車ですが、安全運転を心がけてください。交通事故は、ふとした不注意が原因で起こりうるものです。改めて交通安全についてご家庭で話し合う機会を設けていただきました

いと思います。

昨年の群馬県における交通事故は、発生件数、死者数、負傷者数のいずれも一昨年を上回る結果となりました。本村における発生件数は30件、負傷者数は36件と一昨年とほぼ同数で、死亡者数は、平成26年から8年連続でゼロでした。これは、昨年と同様にコロナ禍での一時的な外出控えの影響を含みつつも、榛東村交通安全会を始めとする、交通安全活動に携わる多くの方々が、コロナ禍という大変厳しい状況下にあっても、可能な限り交通安全の啓発を行っていただいた賜であり、啓発活動による交通安全への意識が村民の方々へ浸透した結果であると思います。改めて、交通安全活動に関わる皆様に感謝申し上げます。

交通事故とは被害者はもちろんのこと、加害者も、そして、家族や友人、職場の同僚など周りの人たちも悲しい思いをするものです。今年も交通安全対策協議会が一丸となって、日々変化する状況に応じて、各種事業を実施していきます。村民の皆様が安心・安全に暮らせる「交通事故ゼロ」の村を目指してまい進する所存ですので、皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



渋川交通安全協会
事務局長
田中 愛子氏

交通ルールを守って思いやり運転

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春を迎えるのことと心からお慶び申し上げます。

平素から渋川交通安全協会の運営、活動等に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の渋川警察署管内における交通事故発生状況は、前年と比較して、物損事故を含めた総件数は減少しましたが、人身事故件数は増加となる残念な結果となりました。

交通事故は、ドライバーが交通ルールを守らないことが大きな要因となっています。

・一時停止交差点では、停止線の直前でしっかりと止まって安全確認

・早めの合図「進路変更時は3秒前」、右左折時は30m手前

・運転中は、前をよく見て運転に集中する

・停止中は、ブレーキをしっかりと踏むこと
など、交通ルールをしっかりと

守りましょう。

また、他の車や自転車、歩行者に対しても、相手の立場に立った「優しさ」と「思いやり」を持った運転を心掛けましょう。

当協会といたしましては、悲惨な交通事故を一件でも減らすために、今後も子どもと高齢者の交通事故防止を重点的に「子どもと高齢者の交通安全意識の高揚」、「事故防止に有効な反射材の活用」、「追突事故・出会い頭事故の防止」等の活動を積極的に推進してまいりたいと考えております。

交通事故のない安全な榛東村をめざして、本年も渋川警察署をはじめ交通安全会、関係機関・団体と緊密な連携の下に地域の皆様と交通安全活動に取り組んでまいりますので、引き続き当協会に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



渋川警察署
交通課長
石川 大哉氏

ルールを守って思いやり運転を

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい新年をお

迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から警察行政に対して、多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、令和3年中の交通事故発生状況を顧みますと、県内では、人身事故発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年より増加しましたが、榛東村内では、交通死亡事故の発生もなく、人身事故発生件数も、昨年とほぼ同数に抑えることができました。

これも、交通安全会の皆様を始め、各団体の皆様の努力の賜と考えております。

事故発生状況を分析しますと、発生場所は主に交差点で、原因は安全確認の不足や、一時不停止、優先車の妨害などが目立ちます。交差点での事故を防ぐため、確実に安全を確認し、お互いに譲り合って通行する、県警の年間スローガンでもありますが「ルールを守って思いやり運転」を実践していただくようお願いいたします。

今後も、交通事故のない明るい地域社会の実現に向け努力してまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



榛東村北幼稚園 園長 氏苗 早崎 岩

繰り返し取り組むことで身につく交通安全

新年あけましておめでとうございます。交通安全会を始め関係者の皆様には、日頃より交通安全教育にご尽力いただき感謝申し上げます。

毎年、園で行われる交通安全教室では、アンパンマンの指人形を使って、わかりやすく指導をしていただきありがとうございます。子どもたちはアンパンマンが大好きなので毎回とても楽しみにしています。日常生活での場面をとらえてお話をしてくださるので、子どもたちも身近に感じながら交通ルールを学ぶことができます。

幼稚園では、園外保育に出ることが多いので、道路の安全な歩き方や横断歩道の渡り方など、確認しながら一人一人に合わせた指導を繰り返し行っています。また、北幼稚園は、駐車場から園までの距離があり、歩道を保護者と手をつないで歩いて登園します。毎日約束を守って歩くことで子どもたちも自然と交通ルールが身につけてきます。

これからも私たち大人が子どもたちの見本となるよう交通

ルールをしつかり守り、交通安全教室で学んだことを、園や家庭で繰り返し取り組んでいけるよう心掛けていきます。そして、子どもたちの危機管理意識を高め、自分の身体は自分で守れるような子どもたちに育てていきたいと思えます。今後も安全教育のためのご指導をよろしくお願い致します。



榛東村交通指導員 隊長 氏樹 岡本 英

朝の街頭指導をしていて

新年明けましておめでとうございます。

日頃より、交通指導員の活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。この、コロナ禍で隊長になり、2年になります。村の行事もなく、過ごす日々となっております。

交通指導隊の活動としては、春夏秋冬の交通安全運動の朝の街頭指導、月2回の街頭指導となりました。

今現在、中学生の自転車通学では、義務化になっているヘルメット、皆が被っています。昨年4月1日から、ヘルメットの着用が努力義務となりました。その中で、朝の街頭指導をして

いる中で、淋しく思うのが、ヘルメットを持つていないのに、カゴに入れていたり、片手で持っていたり、被っているのは、半数の高校生でした。自分の命、自分で守りましょう。



榛東駐在所 所長 氏敏 谷 澁

交通事故ゼロの村の実現に向けて

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

皆様には、平素から警察行政に対して、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、交通事故のない榛東村の実現に向け「交通事故ゼロ」という目標のもと、石川交通安全会会長さん、高橋女性部長さんを中心に、交通安全会、交通指導隊、自治会長方々等様々な団体、ボランティアの皆様の協力によって、幼稚園保育園こども園児に対しては交通安全劇、小学校児童に対しては交通安全教室、自転車講習、さらにチャリや安全グッズを配るショッピング作戦等交通安全に対する意識を向上させる活動を行ってま

いりました。

さて、榛東村における昨年（令和3年12月20日現在）の交通事故発生状況を見ますと、皆様のご協力により、交通死亡事故は、平成26年以降発生していません。交通物件事故は120件と前年と比べマイナス6件と減少しましたが、交通人身事故件数と交通事故による負傷者数は、30件36名と前年と比べ負傷者数は同じで、件数はプラス2件と微増でした。

交通事故の発生原因は安全不確実が最も多く、周囲の交通状況に注意を払うことで事故を防ぐことができたと思います。また、年齢別では、65歳以上の高齢者による交通事故が最も多く、時間帯別では朝夕の通勤時間帯と昼前の注意力が低下する時間帯に集中している傾向にあります。

交通事故を防止するため、歩行者、自転車利用者および自動車、オートバイ運転者それぞれが交通ルールを遵守していただき、特に自動車等を運転される場合には、車間距離を十分に保ち、交差点での安全確認をお願いしたいと思えます。また相手の動向について「止まるだろう」とか、自分が交差点に進入する際等に「行けるだろう」という「だろう」運転をすることなく、安全運転を心掛けてください。

本年も地域の皆様と共に「交通事故ゼロの村」の実現に向けて地道に活動を行っていきたいと思っておりますので引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

一斉街頭指導

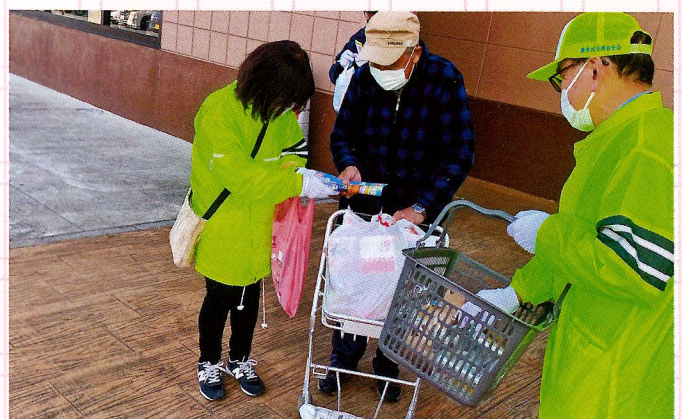
冬の県民交通安全運動期間
 渋川警察署、榛東駐在所、渋川交通安全協会の
 皆さんと合同で榛東村内で一斉街頭指導を
 行いました。



カーブミラー清掃



ショッピング作戦



朝の街頭指導



夜間パトロール



交通安全教室

小学校、幼稚園、保育園、こども園では、生徒、児童、園児を対象とした交通安全教室を実施しました。

幼稚園、保育園、こども園では指人形劇による交通安全教室を実施しました。



小学校では…

自転車、横断歩道歩行訓練を実施しました。



中学校では…

自転車マナーアップを実施しました。



高齢者の交通安全について

このコーナーでは、高齢者の交通安全について、高齢者の方の意見や体験談を紹介します。

猪俣賢一さん(5区)

時間と心に余裕を

なんと言っても車を運転するに当り時間と焦りは事故のもと。時間と心に余裕を持って運転する事を心掛けております。

言う事は簡単ですが、実行となると難しいです。皆さんがこの事に理解する気持ちでやれば事故も少なくなると思っております。

年を取って運転する事は、安全第一をモットーに考え、また、車に乗る時間帯も考えて安全運転を心掛けなければなりません。若い時はどうしても何かにつけ無理しがちになると今思えば私も反省するところがあります。これからも無事故無違反を心掛けてまいりたいと思います。

日々交通安全にご尽力されております皆様方に感謝を申し上げます。



川瀬善次郎さん
(14区)

交通事故は自分で防ぐ

高齢者の運転に安全第一と思いき今年11月に踏み間違い加速制御システムを取り付けて運転を行っているが装置はブレーキ制御では無く必ず自分でブレーキを踏まなければならぬ装置との説明文で自分が思っていた物とはチョット違った装置でした。要は自分が注意する事が全てです。また、安心ドライブサポートクッション等も有り取り付けると足の移動が制御されるとのPR文です。しかしこれも全て自分が注意する物ですが取り付ける価値有りかと思う品物です。今は冬の季節で暗くなるのも早く特に信号の無い横断歩道で(ダイヤマーク有り)人が立っている時は一時停止をしないと即違反キップが発行されるので充分注意して下さい。これからは運転する時は前をよく見てスピードは押え安全運転を心掛けましょう。



金光隆蔵さん
(20区)

小さな不注意が大きな事故に

最近高齢者の運転する車が引き起こす痛ましい事故が相次いでいます。自損事故ならば未だしも、商店や家屋に飛び込んで大きな損害を与える、と言った事故、登校中の児童の列や、歩道の歩行者に突っ込んで多数の死傷者を出す事故はその最たるもので、事故に遭われた方々、ご家族には慰めの言葉も見つかりません。

これ等の事故の原因の一つがアクセルとブレーキの踏み間違いだと言われています。

運転中に何らかの原因で平常心を失い、取り返しが付かない事故を起こしてしまう…通常ならば考えられない事だけに、私には他人事とは思えないものがあります。

私自身最近になり運転中に、ヒヤリ・ハットの回数が増えてきた実感があります。免許返納も時間の問題だと認識する一方で、心と身体を健全に保つ事を条件に、今少しの間ハンドルを握ることを自分に許してあげたい、そんな思いの今日この頃です。

優良自動車運転者表彰を行いました

優良自動車運転者表彰は、自動車運転に関して、常に交通法令を遵守し、運転技能に優れ、かつ社会的責任を自覚した思いやりのある運転者を賞揚することで、模範運転を励行していただくとともに、他の運転者の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止に寄与することを目的として実施しています。令和3年において、次の方々が優良自動車運転者表彰を受賞されました。長年にわたる安全運転の励行受賞に対し心から感謝とお祝いを申し上げますとともに、今後とも安全運転をお願いします。

旭日金冠章 (40年以上 無事故・無違反)	星野 米男(16区)
金冠金賞 (30年以上 無事故・無違反)	深津 勝(1区) 関口 茂子(3区)
金冠銀賞 (20年以上 無事故・無違反)	
金賞 (15年以上 無事故・無違反)	関口 岳司(3区)
銀賞 (10年以上 無事故・無違反)	
銅賞 (5年以上無事故・無違反)	

毎月25日は
高齢者交通安全日です



今年度は、コロナ禍により交通少年団の委
嘱が行われなかったため、2校それぞれの代
表者から、交通安全について感じたことや意
見などを紹介するとともに、小学校・堀込校
長からの寄稿を紹介します。

交通安全教室の大切さ



榛東村立南小学校
校長 堀込 裕氏

日頃より、榛東村交通安全会の
皆様をはじめ地域の皆様、保護者
の皆様には、児童の登下校におけ
る安全指導や安全確保にご尽力い
ただき、感謝申し上げます。

南小学校では、毎年4月に入学
して間もない1年生に横断歩道の
渡り方や簡単な交通ルールについ
て、5月には3年生を対象とした
自転車の乗り方について、春と秋
には全校児童を対象とした交通安
全についての講話やDVDを視聴
して交通安全教室を行っています。
この教室を行うことで、児童一人
一人の交通安全に対する意識が高
まり、「交通事故の防止につながっ
ている。」と感じ、ご協力してく
ださる方々にとっても感謝していま
す。

これからも継続して交通安全教
室の充実に努め、児童の交通事故
防止に取り組んでいきたいと思い
ます。今後も地域の皆様方のご支
援やご協力をよりしくお願いいた
します。

みんなが意識する



榛東村立南小学校
一倉理紗さん

最近、小学生の班の列に車が
つつこんだ、などのニュースを聞
くことが多くあります。私はいま
で「私達の通学路は車通りも少な
いし、大丈夫だろう」と思ってい
ました。しかし、そうではないこ
とを実感しました。

私は通学班の班長で、横に並ん
でしゃべっている一年生をなか
か注意できませんでした。あると
き、一年生が横に並んでしゃべっ
ていると、その後ろから車がきま
しました。一年生は気付いていま
せんでした。「危ない！」と声をかけ
ました。一年生は、車が停まって
くれたこともあって無事でした。
その後、私は「一年生をおうち
の人からあずかっているんだ」と
いう意識を持って危険なことをし
ていたら注意をするようにしまし
た。

このことから、安全に登校する
ためには、通学路の人だけでなく、
班長も意識をもっておくことが大
切だと思いました。班のみんなが

安全に対する意識を持ち、毎日け
がなく登校できるようにしたいで
す。



榛東村立北小学校
竹内 啓さん

安心安全の登下校のた めに

ぼくは、今年通学班の班長とし
て、また区の副区長として、交通
安全についてより深く考えながら
登校するようになりました。

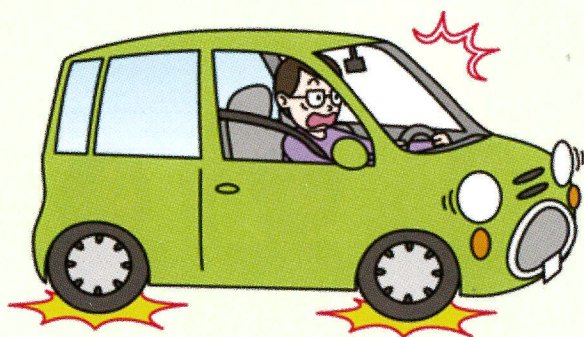
以前、登校中の通学班の列に車
が突っ込んだというニュースを見
ました。その子達はまっすぐな道
を歩いていたらそうです。ぼくは、
このニュースを見て、とてもびっ
くりしました。そして、このよう
なことが起こらないように、班長
としてできることは何だろうと考
えました。

そこで、歩行者ゾーンをできる
だけ車から離れて歩くようにしま
した。後ろを気にしながらも、前
からくる車に気をつけながら歩く
ようにしています。

でも、時折ぼくたちが歩いてい
ると、スピードを緩めてくれる運
転手さんもいます。そんな時は、

たくさんの人たちに見守られて安
全に登校できていることを感じま
す。

それなので、ぼくたちも「道に
飛び出さない」「左右の確認をす
る」「暗い道では反射シールのつ
いたものを身につける」など、自
分のできることをしっかりとって、
これからも安全に登下校してい
きたいと思っています。





4区理事
板倉いと子



3区理事(副会長)
岡野 哲也



3区理事
善養寺珠代



2区理事(書記)
入村 香代



2区理事
小林 一裕



1区理事
田中 和人



1区理事
深津 菊江



7区理事
安藤 歩美



6区理事(書記)
樋口 朝治



6区理事
森田久美子



5区理事(副会長)
狩野 栄子



5区理事(会計)
三保 成美



4区理事
柳岡 利精



9区理事
松井 孝



8区理事(副会長)
浅見 弘之



8区理事
山崎美栄子



7区理事
田村 真一



11区理事
阿久澤直子



10区理事
田畑久美子



10区理事
岡部 淳



9区理事(会計)
岩崎美佐恵



13区理事
上村 美佳



12区理事(女性部副部長)
高橋 信子



12区理事
松岡 真雄



11区理事
真下 慎一



16区理事
廣橋 悦子



15区理事(女性部副部長)
板橋 一江



15区理事(監事)
柿島 武治



14区理事(監事)
小山 洋子



14区理事
齊藤 孝之



13区理事
奈良井智之



19区理事
柳田美紀子



18区理事
高橋 善之



18区理事
伊與久真利子



17区理事
笹澤ルリ子



17区理事
大竹 十右



16区理事(副会長)
村上 誠



相談役
蜂巣 一彦



相談役
小林一十美



21区理事
松澤しず江



21区理事
吉田 修



20区理事
松下 好美



20区理事
山田 順子



19区理事
野澤 傳吉

地域交通安全活動を
推進している各区の
理事を紹介します